

わっか

月次報告書

2025年12月

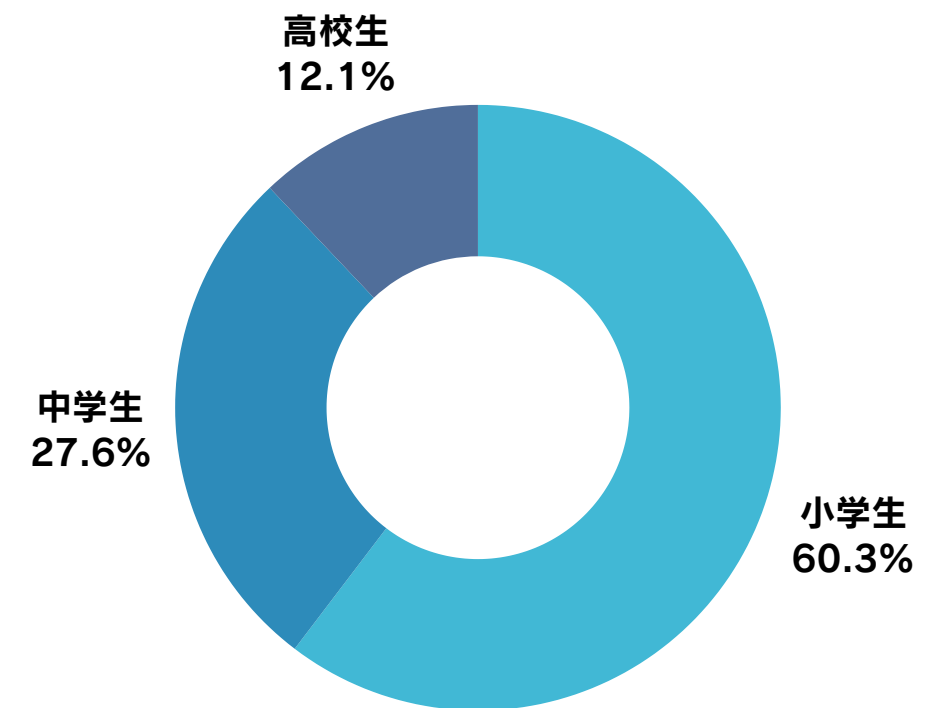
75号

居場所づくり事業 古民家開放

古民家で子どもたちと何でもない日々を重ねたい

2025年11月の開放日数 **10日**

一緒に時間をすごした人数 **58人**



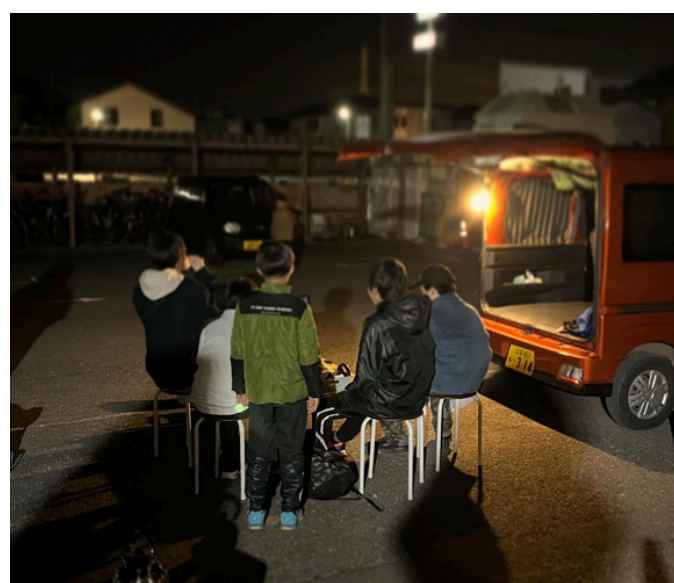
「いえ、おもんない」「かえってもすることない」

「あいつ、うっとうしい」「がっこう、いやや」

と子どもたちが一緒にすごしていると言います。きっと、ここにいないときは、ここでのことを同じように言っていたりするのかもしれないですね。そんな言葉を聞いたとき、とくに何か言うわけでもなく、ただそのまま過ごしています。でも、きっと、ここでぼくらとすごしているからこそ、出てくる言葉なんだろうなあとは思っているので、そういつてくれたことは覚えておこうと思っています。開けていて思うのは、こういう言葉に「でもねえ」とか「こういうこともあるんじゃない？」と言うのは、ここの場所では求められていないんじゃないかなあということです。そういうのを言っても、求めていないのに大人の思いを聞かされないでいい。

そういう場所が、あってもいいと思うのです。「それでは何もしていないんじゃない？」と言われるかもしれないですが、そういう意味みたいなものを何もしない、そして意味がなさそうなことをしたくて活動をしているのだろうなあと思います。





よかったら遊びに
来てね

夜会

★12月の星空で遊んだ人数

こども 42人

おとな 7人

(いずれものべ人数)



インスタやってます。活動の様子をのぞいてみてね

https://www.instagram.com/npo_wacca/

12月の夜会は、雪こそ降らなかったものの、夜の冷え込みが身に沁みました・・・。

「寒いから走ろうぜ!」と、少年たちが駆け出します。息が白くなるのも忘れて夢中で追いかけ合う姿がありました。女の子たちは、ケラケラと笑い声を響かせながら、その笑顔で寒さを吹き飛ばしているよう。

12月といえば、クリスマス。自然と話題は恋バナへと流れていきます。お迎えに来た、よそのお母さんにまで相談を持ちかける姿に、思わず微笑んでしまいました。

そして今月は、焚き火を起こして「マシュマロ焼き選手権」を開催。炎の前でマシュマロを回しながら、真剣な眼差しで焼き加減を見極める子どもたち。真っ黒マシュマロ発生! きつね色に焼けた瞬間の大歓声!!

寒い夜だからこそ、あたたかさが際立つ。そんな夜会でした。